

銅合金の鍛造・鍛造品メーカーである大和合金（本社・東京板橋区、社長・萩野源次郎氏）は、このほど、インドネシアの首都ジャカルタで開催された機械関連の総合展示会「マ

同社は初の参加で、JETROの開設計したジャパン・パビリオン内のスペースで東京都中小企業振興公社の協力で展示。社長や営業担当者など4人が現地で高い素材技術をPR

## インドネシアの展示会に参加 銅製溶接材料をPR



### 大和合金

ニューアークチャリン・グ・インドネシア・2013」に出展し、写真。クロム銅やベリリウム銅製の抵抗溶接材料を紹介した。インドネシアは、今後経済発展で機械関連市場の拡大が見込まれている。

ブースには日系や現地のメーカーなどから多くの客先が訪れた。萩野社長は「今もやり取りを続けている」と話しており、受注につながる手応えを得られた。